

類別:機械器具 25 医療用鏡
 一般的名称:内視鏡用部品アダプタ 37090010
 一般医療機器
ペンタックス 他社光源用アダプタ

****【警告】**

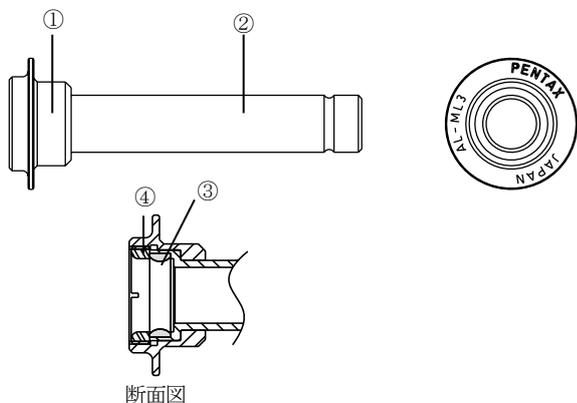
****<<使用方法>>**

- 1 本製品は、内視鏡検査に熟知した医師が、使用目的に合致していることを確認の上、医療施設内で使用すること[機器の誤使用や機器を破損する恐れがあるため]。
- 2 使用の際は、ゴム手袋等、適切な防御処置を講じること[感染や感電の恐れがあるため]。
- 3 取り付け取り外し時は、ランプ消灯後、十分に冷ましてから行うこと[熱傷の恐れがあるため]。

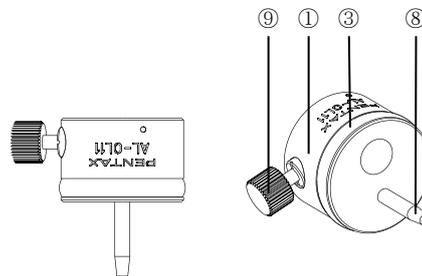
****【形状・構造及び原理等】**

****<<形状・構造>>**

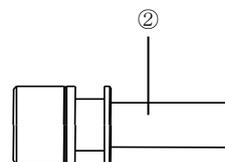
AL-ML3



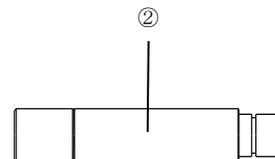
AL-OL11



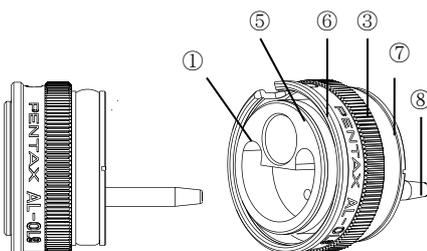
AL-SL



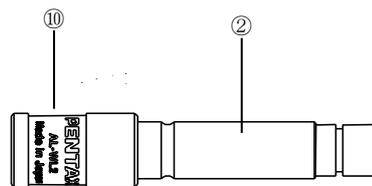
AL-WL



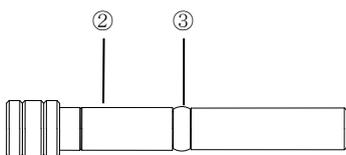
AL-OL9



AL-WL2



AL-OL10



No	名称
①	ホンタイ
②	サシコミ
③	スナップリング
④	サシコミナット
⑤	Oリング
⑥	カイテンリング
⑦	オサエネジ
⑧	フウキネジ
⑨	ツマミ
⑩	ガイヒチューブ

****<原理等>**

本製品をペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープの光源差込部へ取り付けることによって、他社製光源装置の集光位置と、接続するスコープの光軸及び光源差込部先端位置が一致するようになり、他社製光源装置にペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープを接続して使用できるようになる。

****【使用目的又は効果】**

ペンタックス製のファイバースコープや二股タイプのビデオスコープを、他社製光源装置に接続する為のアダプタとして使用する。

****【使用方法等】**

- 1 使用前の準備及び点検
 - (1) 併用する光源装置、及びスコープが、本製品に適合するか確認する。
 - 2 使用方法1 (AL-ML3, AL-OL9, AL-OL11)
 - (1) スコープの光源差込部に標準の光源用スコープアダプタ(OF-G1)が取り付けられていることを確認する。
 - (2) 本製品をスコープの光源差込部へクリックが得られるまで押し込んで取り付け、しっかりと固定する。
 - (3) 本製品を取り付けた状態で光源装置のスコープ差込部の奥に当て付くまで差し込む。
 - 3 使用方法2 (AL-OL10, AL-SL, AL-WL, AL-WL2)
 - (1) スコープの光源差込部に取り付けられている標準の光源用スコープアダプタ(OF-G1)を取り外す。
 - (2) 本製品をスコープの光源差込部に設けられているねじ部にねじ込み、しっかりと固定する。
 - (3) 本製品を取り付けた状態で光源装置のスコープ差込部の奥に当て付くまで差し込む。

****<組み合わせて使用する医療機器>**

型式	適合するスコープ	適合する光源装置
AL-ML3	ペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープ	株式会社町田製作所製光源装置と、町田タイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-OL9	ペンタックス気管支ファイバースコープ X シリーズ	オリンパス株式会社製光源装置と、オリンパスタイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-OL10	ペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープ	オリンパス株式会社製光源装置と、オリンパスタイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-OL11	ペンタックスファイバースコープ(X シリーズ除く)、又は二股タイプのビデオスコープ	オリンパス株式会社製光源装置と、オリンパスタイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-SL	ペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープ	STORZ 社製光源装置と、STORZ タイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-WL	ペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープ	Wolf 社製光源装置と、Wolf タイプのスコープ差込部を有する光源装置
AL-WL2	ペンタックスファイバースコープ、又は二股タイプのビデオスコープ	Wolf 社製光源装置と、Wolf タイプのスコープ差込部を有する光源装置

****<使用方法等に関連する使用上の注意>**

- 1 取り付け時の注意
 - (1) 光源装置のスイッチを OFF にした状態で、各機器が清潔で水気の無いことを確認すること。
 - (2) 光源ランプを OFF にした後、十分に冷ましてからアダプタの取り付けを行うこと[熱傷の恐れがあるため]。
 - (3) スコープ差込口に指や細長い物を入れないこと[怪我及び光源装置の破損や故障の原因となる恐れがあるため]。
 - (4) クリック感が得られるまで水平に取り付けていることを確認すること。もし

くは、しっかりとねじがねじ込まれているか確認すること[十分な明るさを得られない、あるいは機器の脱落の可能性があるため]。

2 使用時の注意

- (1) 光源装置のランプ調光方式に自動調光モードがある場合、このモードは使用せず、手動調光モードを選択すること[熱傷の恐れがあるため]。
- (2) 光量は必要最小限に抑えて使用すること[熱傷の恐れがあるため]。
- (3) 狭い領域を長時間にわたり観察しないこと[熱傷の恐れがあるため]。
- (4) AL-ML3 では、使用直後、サシコミ部が熱くなっていることがあるため、ホントイ部(樹脂部)を持つこと[熱傷の恐れがあるため]。

3 使用後の手入れ時の注意

- (1) 光源装置の電源を OFF にした状態で行うこと。
- (2) 光源ランプを OFF にした後、十分に冷ましてから行うこと[熱傷の恐れがあるため]。

****【使用上の注意】**

****<重要な基本的注意>**

- 1 【使用目的又は効果】に示した目的以外には使用しないこと。
- 2 本製品は修理不可能な消耗品である。異常が疑われる場合は使用せず、当社まで連絡すること。
- 3 併用するスコープ、光源装置は適合するものを使用すること。
- 4 他社製光源装置全ての接続を保障するものではない。適合しない光源装置もあるので、使用前に光源装置に差込み、適合することを確認すること。
- 5 過大な光量はスコープ先端の過度な発熱に繋がる。最小光量から徐々に光量を増やし、過度な光量にならないよう必要最小光量にて使用すること[患者の熱傷、機器の損傷等の原因となる恐れがあるため]。

使用前の注意事項

- 1 使用前点検を行い、異常が疑われる場合は使用しないこと。
- 2 本製品、及び、組み合わせて使用する各機器の機能とスコープとの適合性を、使用前に確認し、適合性が疑われる場合は使用しないこと。

使用中の注意事項

- 1 使用中に機器の異常を感じた場合は、安全に注意しながら、検査を中止すること。

****<不具合・有害事象>**

重大な有害事象

- ・ 熱傷

****【保管方法及び有効期間等】**

****<保管方法>**

- 1 乾燥した換気の良い清潔な室内に、室温で保管すること。
- 2 下記の場所には保管しないこと。
 - ・ 高温多湿な場所、又は水のかかる恐れのある場所
 - ・ 直射日光、湿気、塩分、硫黄分、埃、その他機器に悪影響を与える恐れのある場所
 - ・ 可燃性、爆発性のある気体や化学物質のある場所
 - ・ 衝撃、振動に晒される場所

****<耐用期間>**

- 1 本製品の耐用期間は、下記の条件で1年とする[自己認証(自社データ)による]。
 - ・ 適切な使用前点検、使用、使用後の手入れ、貯蔵、保管を行う。

****【保守・点検に係る事項】**

****<使用者による保守点検事項>**

- 1 使用後は、本製品をスコープから取り外し、スコープと手順にて洗浄、消毒又は滅菌処理を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元
HOYA 株式会社
電話番号:0422-70-3960(医用機器 SBU 日本営業本部)